

【徳島文理大学】

「令和4年度教職課程自己点検・評価報告書」に対するコメント

- ・徳島文理小学校、徳島文理大学附属幼稚園と提携し、「放課後預かり教室」「学習支援員制度」「預かり保育」の指導員として学生が実践できる環境を用意できる点は大学の特色といえる。
- ・距離のある2キャンパス間で、教職課程の水準を同程度に保って学生に提供することは、大学にとって重要な課題であると考えられる。今後、その点での工夫が発信されていくことに期待したい。
- ・各号館内の充実したWi-Fi環境をはじめ、75インチ電子黒板、タブレット（40台）を装備した小学校の教室型の講義室が2部屋設置され、ICT等を利用した模擬授業も可能となっており、実際に、小学校の国語、社会、算数、理科、社会等の教科教育法等の教職課程の授業で活用されている点は特色の一つだといえる。
- ・研究授業や教員相互による授業参観後の意見交換会等を通して、アクティブ・ラーニングなどの授業内容・方法を研究するとともに、これらのことに関する全学的な研修会を開催するなど、「FD研究部会」が中心となって授業をはじめとする教育の改善につなげている点も特色の一つといえる。
- ・ほとんどの学部で教職課程が開設され、どの学部においても一定の学生が履修しているため、学部ごとの教職履修者および教員採用試験合格者がいるのかといったデータがあるといいのではないかと。

令和6年1月26日

一般社団法人全国私立大学教職課程協会 自己点検・評価委員会